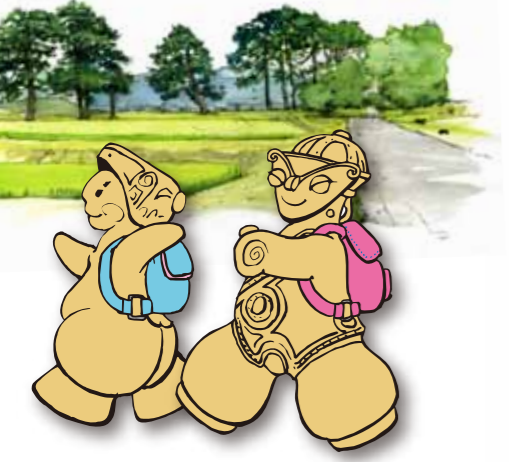


縄文尖石風除けの松散策路
6km コース

天狗岳 根石岳 箕冠山 硫黄岳 峯の松目 横岳 赤岳 阿弥陀岳 権現岳 編笠山



縄文尖石風除けの松散策路



国宝「土偶」(縄文のビーナス) 国宝「土偶」(仮面の女神)

- ①～⑱ まで案内看板があります**
- ①→④ 1.5 km 考古館～縄文の湯
 - ④→⑦ 1.2 km 縄文の湯～風除け公園
 - ⑦→⑱ 3.3 km 風除け公園～考古館



かざよ
『風除けの松』 茅野市景観重要樹木指定
風除けの松は、300年ほど前の江戸時代にハケ岳山麓の田畑を風害から守るためにつくられた防風林です。木々が成長し下枝が減ってくると木を植え替え、防風効果を維持していました。
こうした歴史的な価値や周囲の山々や田園と調和した眺望景観、エコラインから容易に見ることができる立地条件などが評価され、茅野市景観重要樹木の第一号に指定されました。
また、茅野市ふるさと景観百選にも認定されています。

茅野市観光協会 からだ・ころ・すこやかプラン推進委員会



尖石縄文考古館
尖石遺跡の出土品をはじめ、日本を代表する2点の国宝「土偶」(縄文のビーナス・仮面の女神) などハケ岳山麓の縄文遺跡から発掘された2000点余りの考古資料を展示しています。



与助尾根遺跡(復元竪穴式住居)
縄文時代中期の竪穴式住居址28カ所が発掘された遺跡です。このうち、同じ時期の住居6棟に復元住居を建設し、縄文集落の復元しています。



尖石
尖石遺跡の南斜面にある高さ1m余りの三角錐状の大きな石で、「とがりいしさま」と呼ばれ、尖石遺跡の名前の基となった巨石で、縄文人が石器を研いだ石ともいわれています。



尖石温泉縄文の湯
周囲をカラマツ林が囲みハケ岳を望む。タイル張りの大浴槽、サウナ、打たせ湯の浴室と岩造りの露天風呂や外庭に縄文土器を模した器があり、食事処を併設し温泉スタンドもある。

至茅野市街

至茅野市街